酒井産業インパクトマップ

Social Return on Investment - The Impact Map

Stage 1 → Stage 2 → Stage 3 → Stage 4 → Stage 5 →

ステークホルダー		期待していた変化	インプット		アウトプット	アウトカム（何が変わったか）							死荷重	置換効果	帰属性	ドロップオフ	インパクト	ソーシャルリターンの計算				
						状況説明	指標（インジケーター）	情報源	量	持続	財務プロキシ	変化の価値	情報源					ディスカウントレート		0.05%		
			彼らが投入するもの	価値（金額）	活動の要約（数値で）	ステークホルダーは、変化をどのようにとらえているか	どのようにして測ることができるか	その情報をどこから得たか	変化した人の数	変化が発生した期間（年）	同じ変化を得るために、どのような代理変数を使うか	変化の価値（金額）	その情報をどこから得たか	この活動がなくても起きた変化を差し引く	同じ効果の別の活動の影響	自分達以外の「おかげ」がどれくらいか	効果は毎年何パーセント薄れていくか	インパクト	Year 1 (after activity)	Year 2	Year 3	Year 4	Year 5
酒井産業	①企業自体	・事業成果（売上の向上） ・組織変化（企画部署へ人の配置）	インターン生への交通費（会社持ち出し分）8,000円×6ヶ月	¥48,000	マーケティングの実施（保育園・幼稚園の現状、先生方の思いを知るために市内9保育園でアンケート実施）し、保育士向け木育講座プログラムを創出、塩尻市内8つの保育園で木育講座を実施し講座後に営業を行った。	保育園3園と契約し売り上げに貢献した。	売上507,380円	ヒアリング	1	1	無し	¥507,380	–	0%	0.0%	0%	0%	¥507,380	¥507,380	¥0	¥0	¥0	¥0
						「お困り事講座」開催により「木育」事業が新たな展開を迎え、今後の収益増加や社会的認知に繋がった。	–				–							¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
						「木育」に関し塩尻市へのアピール、予算化への道筋	–		1	1				0%	0.0%	0%	0%	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
						地元紙への掲載、地元TVに出演した（インターン生を広告塔とした宣伝効果）。	地元紙8紙への掲載		1	1	信濃毎日新聞9月3日、塩尻タイムス、タウン情報に計掲8回載	¥687,500	–	0%	0.0%	0%	0%	¥687,500	¥687,500	¥0	¥0	¥0	¥0
	②専務		コーディネーターやインターン生との打ち合わせ等に専務が費やした時間：60時間×2,828円	¥169,680	コーディネーターやインターン生のかかわりによる「経営革新」	「木育」に関する専務の構想が実現しやすくなり、新たなビジネス機会につなげやすくなった	「木育」分野でリーダー的な存在となる	ヒアリング	1	1	コーチング契約料50万円相当 ＋ 戦略コンサルタント70万円相当	¥1,200,000	ヒアリング	0%	0.0%	0%	0%	¥1,200,000	¥1,200,000	¥0	¥0	¥0	¥0
③インターンを実施した学生		経験知、コミュニケーション力の向上	時間	¥0	商品知識を習得し（木育について理解・わかりやすく伝える工夫）、保育園・幼稚園の現状、先生方の思いを知る＝市内9保育園でアンケートを実施し、保育士向け木育講座プログラムの創出し、塩尻市内8つの保育園で木育講座を実施した。	社会を多面的に見ることができ、働くことがリアルになった。	^	ヒアリング	1	1	国内ビジネススクール（1年間）	¥1,500,000	他のインターン生を参考に算出	0%	0%	0%	0%	¥1,500,000	¥1,500,000	¥0	¥0	¥0	¥0
						インターン終了後から開始した就職活動において、広い視野で志望先を検討し、インターンが長野県で就職することの決め手になった。	進路変更の上長野県内での就職																
		起業家精神を持つ			企画部に所属し木育講座の企画運営を実施し、売上に貢献した。	専務やコーディネーターから学ぶことで、仕事のスキルを身に着けただけでなく、経営者としてのモノの見方をリアルに体験した。	顧客（保育園のスタッフなど）や地域（市役所など）との信頼関係を構築した。																
④コーディネーター機関（塩尻市役所企画科・商工会議所）		企業支援の力量形成	インターン生のマッチング、専務やインターン生とのコミュニケーションなど 6カ月×289,200×20%	¥347,040	社長とインターン生の潤滑油、フォロー（会社の定期訪問、インターン生の日報チェック、社長・インターン生とのメール・電話連絡）	コーディネーターの力量育成に繋がった。	–	ヒアリング中	1	1	啓発研修費用5万円	¥50,000	ヒアリング中	0%	0%	0%	0%	¥50,000	¥50,000	¥0	¥0	¥0	¥0
		本プログラムについてと合わせを受ける				今回のインターン・プログラムがプロトタイプとなり、市としてインターンを開始(3社7人を受入)。	国より700万円の新たな交付金を獲得	ヒアリング	1	1	–	¥7,000,000		0%	0%	50%	0%	¥3,500,000	¥3,500,000	¥0	¥0	¥0	¥0
⑥地域や社会		本プログラムの波及	なし	¥0	インターンプログラム・地域学生の参加者数が増加	都会への流出を防いだ。	行政にとっての経済波及効果439,846円	県の経済効果算出レポート	1	1	–	¥439,846		0%	0.0%	0%	0%	¥439,846	¥439,846	¥0	¥0	¥0	¥0
⑥ETIC.				¥924,872		他のステークホルダーのアウトカムにカウント												¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
⑦ゴールドマンサックス																							
Total				¥1,489,592														¥7,884,726	¥7,884,726	¥0	¥0	¥0	¥0

Present value of each year (after discounting)	¥7,880,786 ¥0 ¥0 ¥0 ¥0
Total Present Value (PV)	¥7,880,786
Net Present Value (PV minus the investment)	¥6,391,194
Social Return Y per Y	¥5.29